

情報公開文書

聖隷三方原病院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた検体やカルテ記録を利用することによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされており、この研究の計画や方法について詳しくお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ記録を利用することをご了解いただけない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 本邦における気胸治療の実態調査：多施設共同後方視的研究

[研究機関名] 聖隷三方原病院

[研究機関の長] 荻野和功

[研究責任者] 棚橋雅幸（呼吸器外科 部長）

[研究の概要]

■ 目的・方法（研究期間も含む）

<目的>

呼吸器領域において、原発性自然気胸、続発性自然気胸は遭遇する頻度が多い疾患です。しかしながら、その治療に関しては施設毎によって異なり、各々の病態に応じた適切な治療法が確立されているとは言い難いです。この理由の一つとして、気胸に対する診療の実態が不明確であることが挙げられます。

日本気胸・嚢胞性肺疾患学会では以上のような状況を鑑み、ガイドラインや臨床研究のコントロールに役立つデータベースを構築する必要性を認識しており、原発性自然気胸、続発性自然気胸の実態調査を行うことが望ましいと考えました。

<方法>DPCデータ、診療録を用いた後方視的研究

気胸入院症例を対象とし、その患者背景、疾患、治療法、退院時転帰、総入院日数の実態を調査し、退院時転帰に影響を与えた因子を明らかにします。

<研究期間>実施承認後～主解析終了まで

■ 対象となる患者さん

2019年4月1日から2020年3月31日の間に気胸と診断され、入院加療が施行された患者さん、もしくは他疾患で入院中の場合は同一入院期間内に加療が施行された患者さん。

ただし、外傷性気胸、医原性気胸、新生児気胸の患者さんは除きます。

■ 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：患者背景、疾患、治療法、退院時転帰等

■ 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、個人を特定できる情報を取り除き、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。

■ 研究組織

研究責任者：学術委員会・委員長 澤端章好
奈良県立医科大学 胸部心臓血管外科学講座
〒634-8521 奈良県橿原市四条町840

TEL : 074-422-3051

FAX : 074-424-8040

E-mail: nsawabata@hotmail.com

研究代表者：学術委員会・委員 井貝仁

前橋赤十字病院 呼吸器外科

〒371-0811 群馬県前橋市朝倉町389 番地 1

TEL : 027-265-3333

FAX : 027-225-5250

E-mail: hitoshiigai@gmail.com

研究分担者：学術委員会・副委員長 大淵俊朗

聖マリア病院 呼吸器外科

学術委員会・委員 松谷哲行

帝京大学医学部 溝口病院 呼吸器外科

タスクフォース 坪島顕司

日産厚生会玉川病院 気胸研究センター

タスクフォース 岡本翔一

順天堂大学大学院医学研究科 呼吸器内科学

タスクフォース 吉川大貴

奈良県立医科大学 胸部心臓血管外科学講座

○研究代表機関

前橋赤十字病院 呼吸器外科 井貝 仁

○研究分担機関

日本気胸・嚢胞性肺疾患学会会員所属施設

○プロトコル検討委員会

前橋赤十字病院 呼吸器外科 井貝 仁

奈良県立医科大学 胸部心臓血管外科学講座 澤端 章好

聖マリア病院 呼吸器外科 大淵俊朗

帝京大学医学部 溝口病院 呼吸器外科 松谷哲行

日産厚生会玉川病院 気胸研究センター 坪島顕司

順天堂大学大学院医学研究科 呼吸器内科学 岡本翔一

奈良県立医科大学 胸部心臓血管外科学講座 吉川大貴

[問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先]

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷三方原病院

呼吸器外科 医長 渡邊拓弥

電話 053-436-1251 FAX 053-438-2971